

第22回
日本小児神経学会近畿地方会
プログラム・抄録集

平成9年10月25日(土)午後1時30分より

三和化学研究所「大阪メディカルホール」

第23回 日本小児神経学会近畿地方会

— 予 告 —

日 時：平成10年4月11日(土)午後

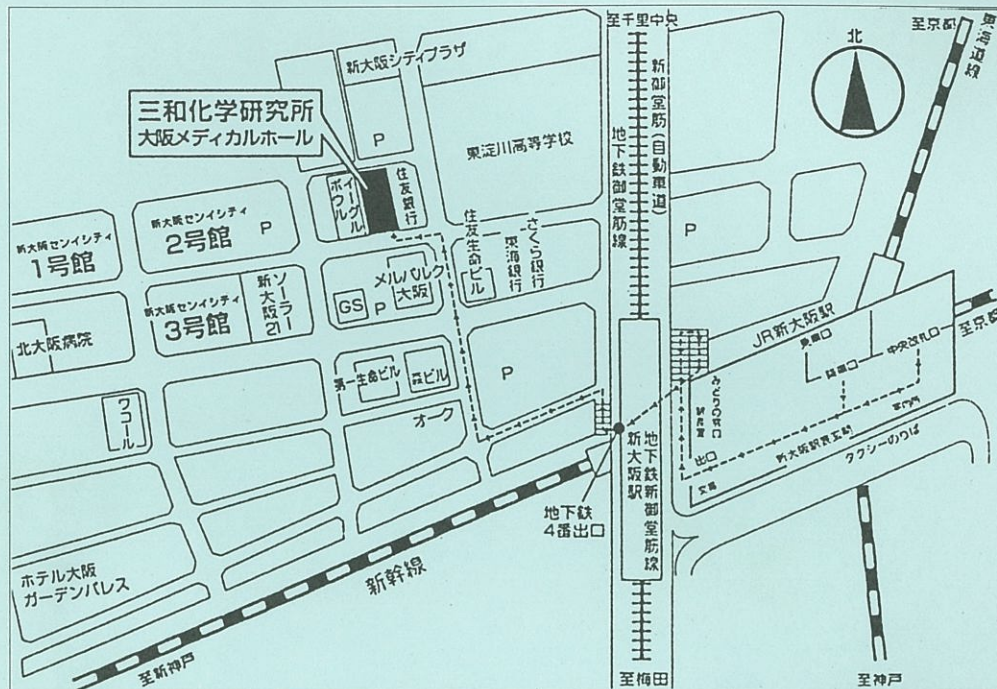
会 場：兵庫県農業会館

会 長：姫路赤十字病院 児 玉 荘 一

特別講演：神戸大学医学部附属医学研究国際交流センター
国際保健医学

松 尾 雅 文 先生

〈三和化学研究所「大阪メディカルホール」案内図〉



会場：三和化学研究所「大阪メディカルホール」
 大阪市淀川区宮原4丁目3の5
 JR新大阪駅または地下鉄御堂筋線新大阪駅
 北西へ約10分
 ※駐車場なし

第22回

日本小児神経学会近畿地方会

プログラム

日時：平成9年10月25日(土)午後1時30分より

会場：三和化学研究所「大阪メディカルホール」

(大阪市淀川区宮原4丁目3の5 TEL 06-394-3831)

会長：滋賀医科大学 小児科 山野 恒一

特別講演：「誘発電位の臨床応用」

国立精神神経センター精神保健研究所

加我 牧子先生

受付：12時30分より。

参加費：登録会員は無料。当日も会員登録、年会費納入受付を行います。

当日参加は参加費2,000円(抄録集を含む)となっています。

発表：口演6分、討論4分、スライド1面。

ビデオ発表者は当日試写を行いますので12時半頃迄には御来場下さい。

総会：3:25~3:40に行います。登録会員は出席して下さい。

その他：日本小児神経学会認定医制度にて、発表筆頭者2点、連名者1点、参加者1点、又日本小児科学会認定医制度の研修会として5単位算定できます。

事務局：〒565 吹田市山田丘2番2号 大阪大学 医学部 小児科学教室内

日本小児神経学会近畿地方会

事務担当 小野 次朗 TEL (06) 879-3932 FAX (06) 879-3939

1:30~2:10 p.m. 座長 大野 雅樹 (滋賀医科大学 小児科)

1. Inosiplex 内服および interferon + TRH の脳室内投与により治療を行った亜急性硬化性全脳炎の1男児例
滋賀医科大学 小児科 岩見美香, 大野雅樹, 黄瀬一慶, 田中敏巳, 高野知行,
山野恒一, 島田司巳
2. γ -グロブリン大量療法が著効した慢性炎症性脱髄性多発神経炎の4才男児例
神戸大学医学部 小児科 北山真次, 三宅 理, 田口和裕, 相馬 収, 常石秀市,
高田 哲, 中村 肇
済生会兵庫県病院 小児科 奥谷貴弘
3. 診断に苦慮し, 頭部 MRI から多発性硬化症 (MS) と考えた15歳女児の1例
近畿大学医学部 小児科 村田由佳, 高丘 将, 野間大路, 森口直彦, 吉岡加寿夫
4. 著明な血管透過性の亢進により急激に脳浮腫が進行したと思われた急性脳炎の1例
大阪医科大学 小児科 島川修一, 平 清吾, 田上久樹, 田辺卓也, 東川幸嗣,
鈴木周平, 若宮英司, 玉井 浩

2:10~2:40 p.m. 座長 荒木 敦 (関西医科大学 小児科)

5. 発作性運動誘発性舞蹈アテトーゼ (PKC) 4例の臨床像
りんくう総合医療センター市立泉佐野病院 小児科 柳原恵子
りんくう総合医療センター市立泉佐野病院 神経内科 小川 真
6. ローランドてんかんの治療に関する検討 (II) —— 発作のコントロールが難しい症例の検討 ——
社会保険神戸中央病院 小児科 藤原克彦, 上田育代, 生嶋 聡, 坂本 泉
京都府立医科大学 小児科 吉岡 博
7. 生後5カ月に強直性発作で発症し進行性のミオクロニー発作と退行を示した男児例 (ビデオ)
大阪市立総合医療センター 小児神経内科 白石一浩, 川脇 寿, 富和清隆
大阪市立総合医療センター 病 理 部 小林庸次

2:40~3:10 p.m. 座長 鈴木 周平 (大阪医科大学 小児科)

8. 運動発達遅滞、筋緊張低下を主訴に来院し, MRI で小脳周囲の巨大クモ膜嚢胞を認めた姉弟例
関西医科大学 小児科 荒木 敦, 小林陽之助
関西医大香里病院 小児科 安原昭博
関西医大男山病院 小児科 禹 満

9. 周期性傾眠症の1例

大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科 鈴木保宏, 後藤めぐみ, 二木康之

10. NO 吸入療法を使用した新生児遷延性肺高血圧症 (PPHN) 児における聴性脳幹反応 (ABR) の検討

大阪市立住吉市民病院 小児科 上田 亨, 伊藤文英, 市場博幸, 舟本仁一, 李 成守,
中村通良, 大笹幸伸

— 3:10~3:25 休 憩 —

— 3:25~3:40 総 会 —

3:40~4:40 p.m. 司会 山野 恒一 (滋賀医科大学 小児科)

特別講演: 「誘発電位の臨床応用」

国立精神神経センター精神保健研究所 加我 牧子 先生

4:40~5:20 p.m. 座長 星田 徹 (奈良県立医科大学 脳神経外科)

11. 皮質焦点切除が有効であった Rasmussen 症候群の一例
奈良県立医科大学 脳神経外科 鎌田喜敬, 星田 徹, 合田和夫, 知禿史郎, 榊 寿右
12. Intracranial dissection によると考えられた脳梗塞の1女児例
京都第一赤十字病院 小児科 池上 等, 光藤伸人, 垣田静代, 生田治康
京都第一赤十字病院 脳神経外科 垣田清人
13. 再発時に腰髄腹腔シャント術を要した偽性脳腫瘍の一例
京都大学医学部 小児科 服部春生, 樋口嘉久, 辻 雅弘, 鶏内伸二, 古庄巻史
京都きづ川病院 小児科 鳥居昭三
京都大学医学部 脳神経外科 高橋 潤
京都大学医学部 眼 科 柏井 聡
14. 自然に縮小がみられた鞍上部 germinoma の1例
大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科 坂本博昭, 中島英樹, 北野昌平

15. フルフェイスマスクによる夜間間欠的陽圧換気によって普通生活が可能となった2歳男児例

日本赤十字社和歌山医療センター 小児科 田中里江子, 百井 亨

16. 筋生検にて診断された側彎症合併の脊髄性筋萎縮症(Ⅲ型)の1例

大阪大学医学部 小児科 角由紀子, 寺岡聡里, 沖永剛志, 松岡太郎, 真野利之,
今井克美, 小野次朗, 岡田伸太郎

関西労災病院 小児科 角由紀子

17. 脊髄性筋萎縮症Ⅰ型(Werdnig-Hoffmann病)の出生前診断の経験

大阪市立大学医学部 小児科 古川恭子, 服部英司, 新宅治夫, 田中勝治, 馬場和美,
瀬戸俊之, 林かおる, 松岡 収, 一色 玄

18. 遺伝子診断が有用であった脊髄性筋萎縮症の兄弟例

滋賀県立小児保健医療センター 小児科 藤井達哉, 宮嶋智子, 笠井康史, 小林健一郎, 伊藤正利,
奥野武彦

MEMO

尙書眼科

用次末廣の立書発給細大

取次指読者帳一々くが基新・新報立開

Grand Axon neuropathy 抄 録

用次指読の用次末廣の立書発給細大... 用次指読の用次末廣の立書発給細大... 用次指読の用次末廣の立書発給細大...

Auditory neuropathy Aud. neuropathy

用次指読の用次末廣の立書発給細大... 用次指読の用次末廣の立書発給細大... 用次指読の用次末廣の立書発給細大...

用次指読の用次末廣の立書発給細大... 用次指読の用次末廣の立書発給細大... 用次指読の用次末廣の立書発給細大...

用次指読の用次末廣の立書発給細大... 用次指読の用次末廣の立書発給細大... 用次指読の用次末廣の立書発給細大...